

ひと・環境にやさしく、活力ある広島の 交通体系をめざして



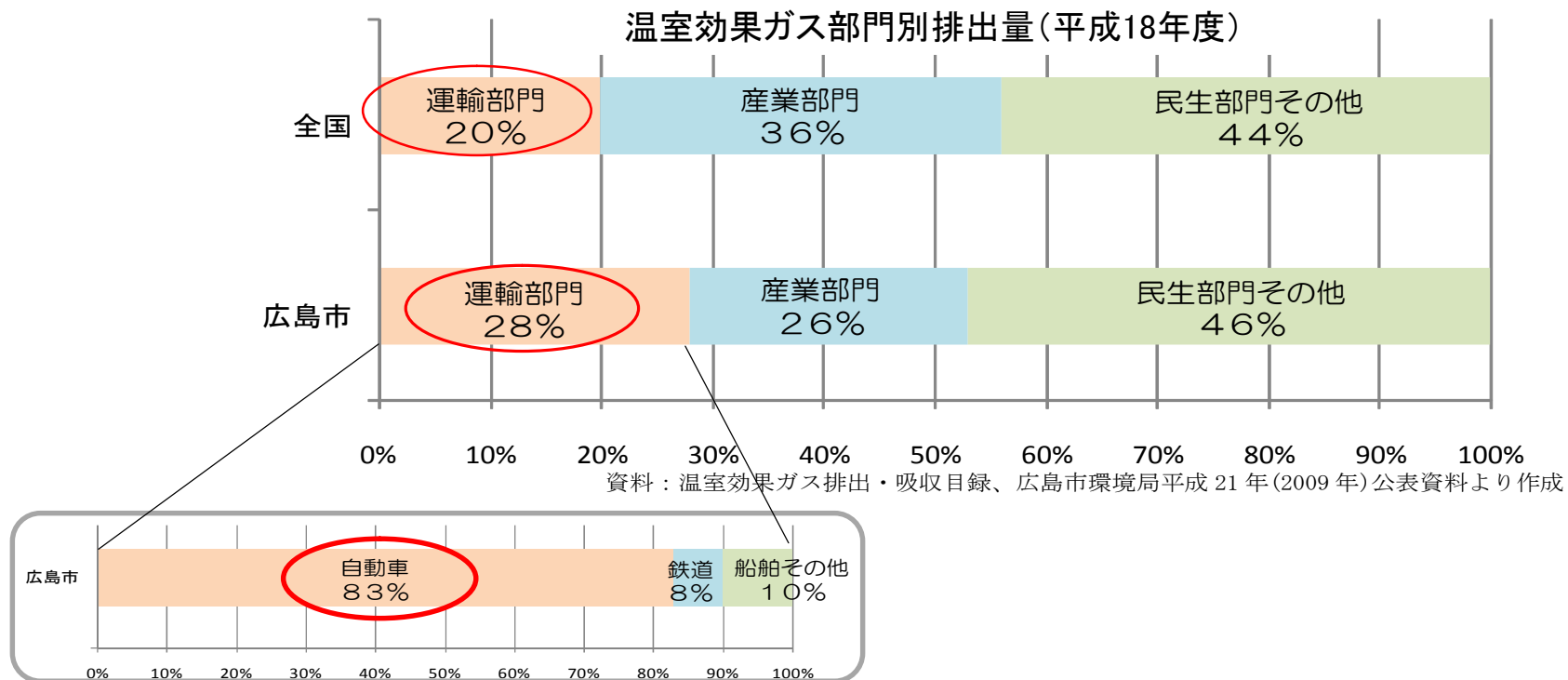
広島市 道路交通局 道路交通企画課

An aerial photograph of Hiroshima, Japan, showing the city's urban layout, the Seto River, and the surrounding bay. The city is densely packed with buildings, and the bay is filled with water and some smaller islands. The text is overlaid on the center of the image.

1 広島市の運輸部門における CO²排出量の現状

○ 運輸部門におけるCO₂排出量の現状

- 広島市は、全国に比べCO₂排出量に占める運輸部門の割合が高い。
- さらに、運輸部門の約8割は自動車による排出である。

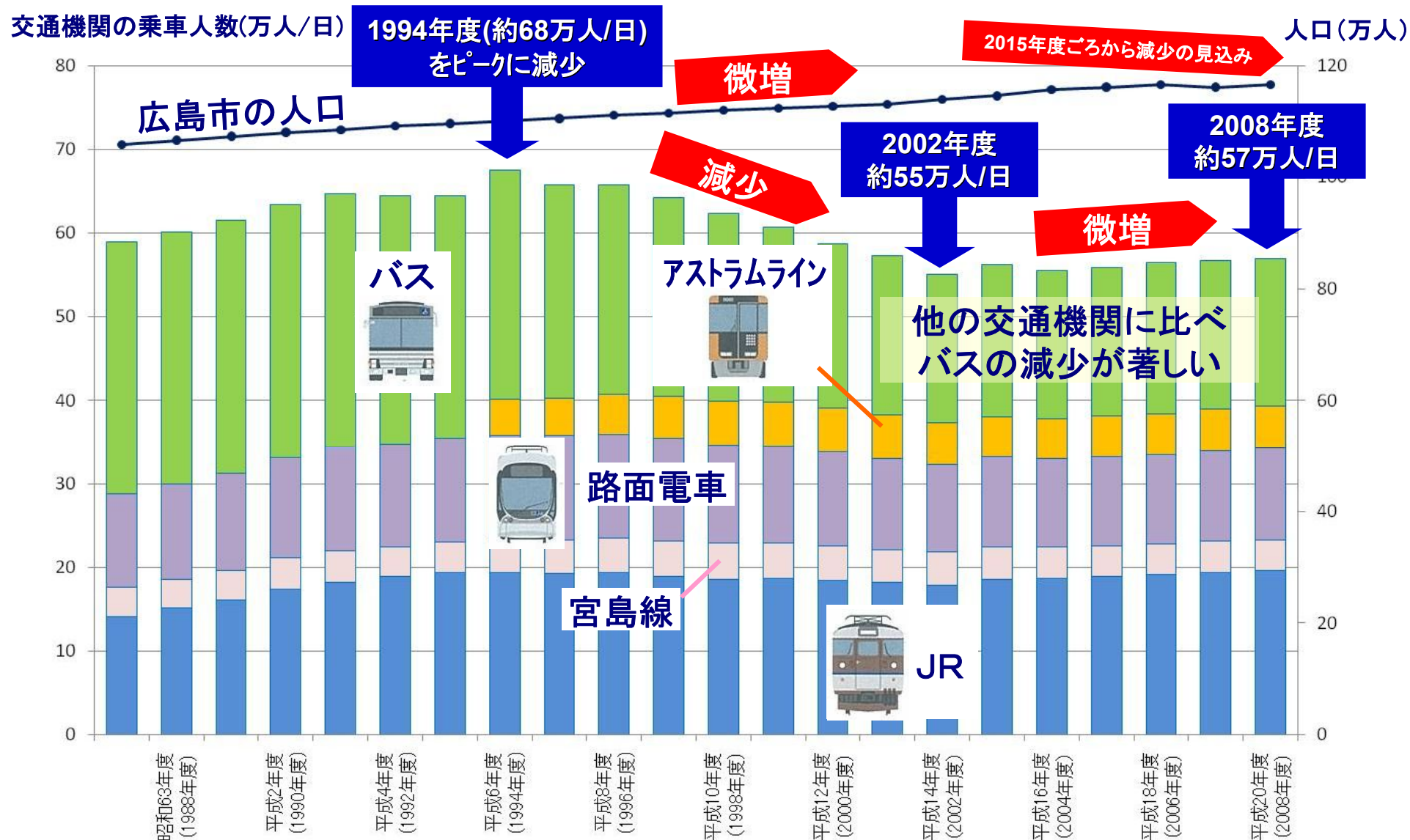


削減を図るには

○マイカーから公共交通機関や自転車などへの転換
 ○業務・物流交通の円滑化・効率化
 などを図る取組が必要



【参考】 交通機関別乗車人員の推移(市内分)



2 広島市における取組み事例



■ 2.1 路面電車のLRT化①

交通事業者、道路・交通管理者などが連携して、路面電車のLRT化に向けた取組を進めている。

○スピードアップ・定時性アップ

⇒LRVの導入、交通系ICカードPASPYの導入・電車優先信号の整備

○輸送力アップ ⇒ LRVの導入

○バリアフリー化 ⇒ LRVの導入、電停改良

グリーンムーバー・マックス



定員 149 人(座席定員 56 人) 設計最高速度 80 km/h
 価格 3億 2千万円 客室床面高さ 330 mm
 国産初の独立車輪方式・フルフラット100%超低床車両

交通系ICカード「PASPY」

カードリーダーにタッチするだけで自動的に運賃支払いができる交通系ICカード



バスカードは通すのが難しい…。
 乗り降りのときに時間がかかる！



PASPY なら、タッチするだけ。
 スムーズな乗り降りが可能です。



バスカード



■ 2.1 路面電車のLRT化②

○快適性アップ

⇒広告付き電停上屋・電車ロケーションシステムの高度化

○交通結節点の整備

⇒横川駅電停・広電西広島電停・広島港電停

○環境負荷の軽減

⇒軌道敷内の緑化

広告付き電停上屋



市役所前電停

軌道敷内の緑化



海岸通電停～元宇品電停間 204m

本年度、原爆ドーム前電停の
約40m部分を整備予定

■ 2.2 低公害バスの導入促進

温室効果ガス排出量の低減や大気汚染防止を目的とし、環境にやさしい低公害バスの導入を図るため、交通事業者が低公害バスを購入する費用の一部を助成

CNGノンステップバス

- ・圧縮天然ガス(CNG)を燃料として使用
- ・排気ガスがクリーンで、黒煙が排出されない
- ・窒素酸化物、炭化水素排出量も低減
- ・誰もが乗り降りしやすいノンステップバス



■ 2.3 都市交通手段としての自転車の取組

(1) 広島市自転車走行空間整備計画

歩行者と自転車の安全で快適な通行の確保といった観点などから、自転車利用者の多いデルタ市街地を中心に、自転車ネットワーク計画や整備ガイドラインを示した「広島市自転車走行空間整備計画」を策定

- 自転車ネットワーク路線を選定
- 上記路線のうち、主要交通結節点と拡大都心核を結ぶ路線については、重点整備路線として位置付け、平成29年度までを目途に順次整備
- 整備にあたっては、路線ごとの異なる道路状況や交通状況等を踏まえた整備パターン(整備ガイドライン)を選択し、既存の道路空間において実施



(2)コミュニティサイクルの導入(社会実験)

現在、市中心部で、環境省・国土交通省・広島市の三者が共同して、ひろしまコミュニティサイクル社会実験「のりんさいくるHIROSHIMA」を実施中

概 要

【実施主体】環境省・国土交通省・広島市

【実施期間】平成23年3月13日(日)～
平成25年3月(予定) 約2年間

【貸出時間】午前5時から深夜25時まで
(返却は24時間可能)

【利用方法】無人管理型
事前登録制貸出方式
(有料・会員制)

※10月24日より、2か所で無人会員登録機を設置

【サイクルポート】11箇所(平成23年10月24日現在)



(無人会員登録機)



サイクルポートの設置箇所

- ・貸出しは、felicaチップのある携帯、交通系ICカードなどを鍵として利用
- ・ポートの空き状況を事前にWeb(PC・携帯)で確認可能
- ・返却時に利用明細をメールで通知(PC・携帯)
- ・自転車が集中したり、無くなったりしないよう、管理会社がポート毎の台数を調整



■ 2.4 マイカー乗るまあデーの推進

地球温暖化の防止に貢献する行動の輪を広げていくため、クルマの利用を控えて、徒歩や自転車、公共交通機関を利用するといった環境にやさしい交通行動の実践を呼びかけるなど、かしこいクルマの使い方について意識啓発を実施

【啓発・広報活動】



【Webサイトマイカー乗るまあデーくらぶ】



キャンペーン実施中！

詳しくは、マイカー乗るまあデーくらぶWebサイトまで
<http://www.noruma-day.jp/>

■ 2.5 まちなかホコテン(社会実験)

まちのにぎわいの創出効果や自動車流入抑制効果を把握するとともに、周辺の道路交通に与える影響などの課題について検証するため、地元商店街等と協力し社会実験を実施

概要

- 日時：平成22年3月21日(日)12時～17時
平成23年3月12日(土)12時～18時
- 場所：並木通り、中の棚、袋町公園、
広島市西新天地公共広場
- 調査内容：
 - ・歩行者通行量調査、周辺道路の渋滞状況調査
 - ・滞在時間や移動範囲の変化などのアンケート調査
- 結果概要：
 - ・歩行者天国の実施がクルマによる来街を抑制するまでは至らなかったものの、来街者や沿道店舗の歩行者天国に対する評価は高く、まちのにぎわい創出についても一定の効果が得られた。
 - ・通行規制による周辺の道路交通への影響は少なかった。
- 今後の取組：
 - ・地元が主体となった歩行者天国の実施の可能性について検討を進める。

【平成23年3月に実施した社会実験の区域】



■ 2.6 共同集配(社会実験)

歩行者や地球環境にやさしい魅力的な都心づくりを目指し、都心への貨物車の流入抑制や荷さばき路上駐車の削減等の効果を検証するとともに、本格実施の実現可能性を探るため、集配事業者と協力して社会実験を実施

平成21年度 まちなかeco物流「共同集配社会実験」

平成22年度 「まちなかecoカーゴステーション社会実験」

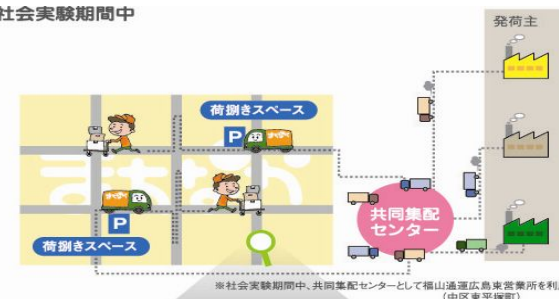
平成23年度 平成21・22年度の課題を踏まえた社会実験を実施予定

平成21年度 まちなかeco物流「共同集配社会実験」

- 路上駐車台数の減少やCO2排出量の削減など一定の効果はあった。
- しかしながら、共同集配事業者への他社からの持込荷量が少なく、事業採算の確保の目安とされる荷量には達しなかった。



■社会実験期間中



共同集配が
実現すると…



各店舗への荷物の受け渡し作業を
共同集配スタッフが代行します

「まちなか」の外で
一旦荷物をまとめ、
効率よく配達します。

平成22年度「まちなかecoカーゴステーション社会実験」

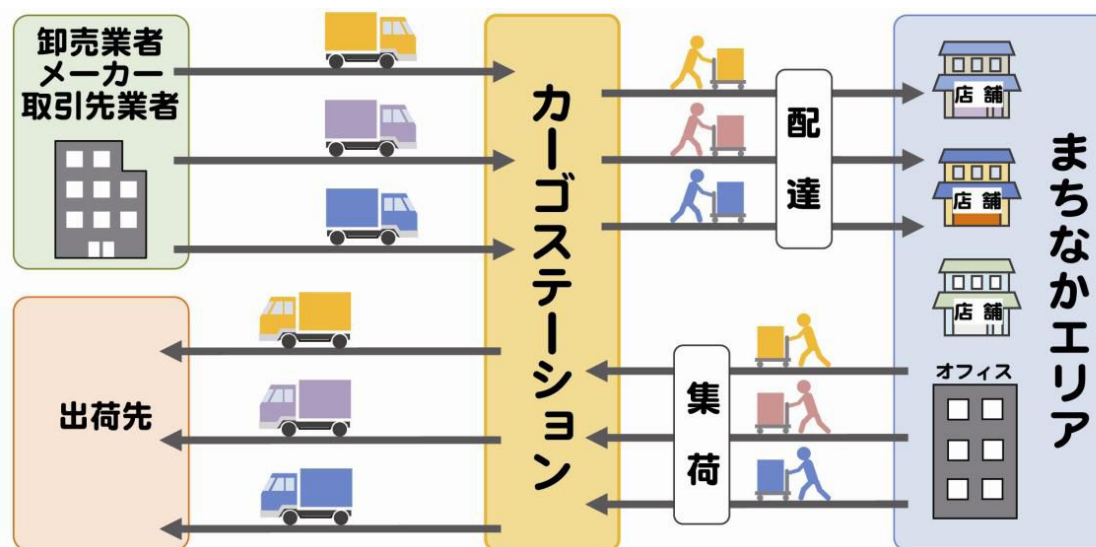


まちなかecoカーゴステーション

【台車による集配達エリア】

- A社
- B社
- C社
- カーゴステーション
- B社のデポ
- C社のデポ

- 実験中は、貨物トラックの駐車台数が減少し、歩行者の回遊性や安全性の向上がみられるとともに、CO2排出量の削減など環境面においても一定の効果があった。



配達 → ステーションへ荷物を
①トラックで搬入



③トラックでステーションから
荷物を搬出

②ステーション内で荷捌き



②ステーション内へ仮置き

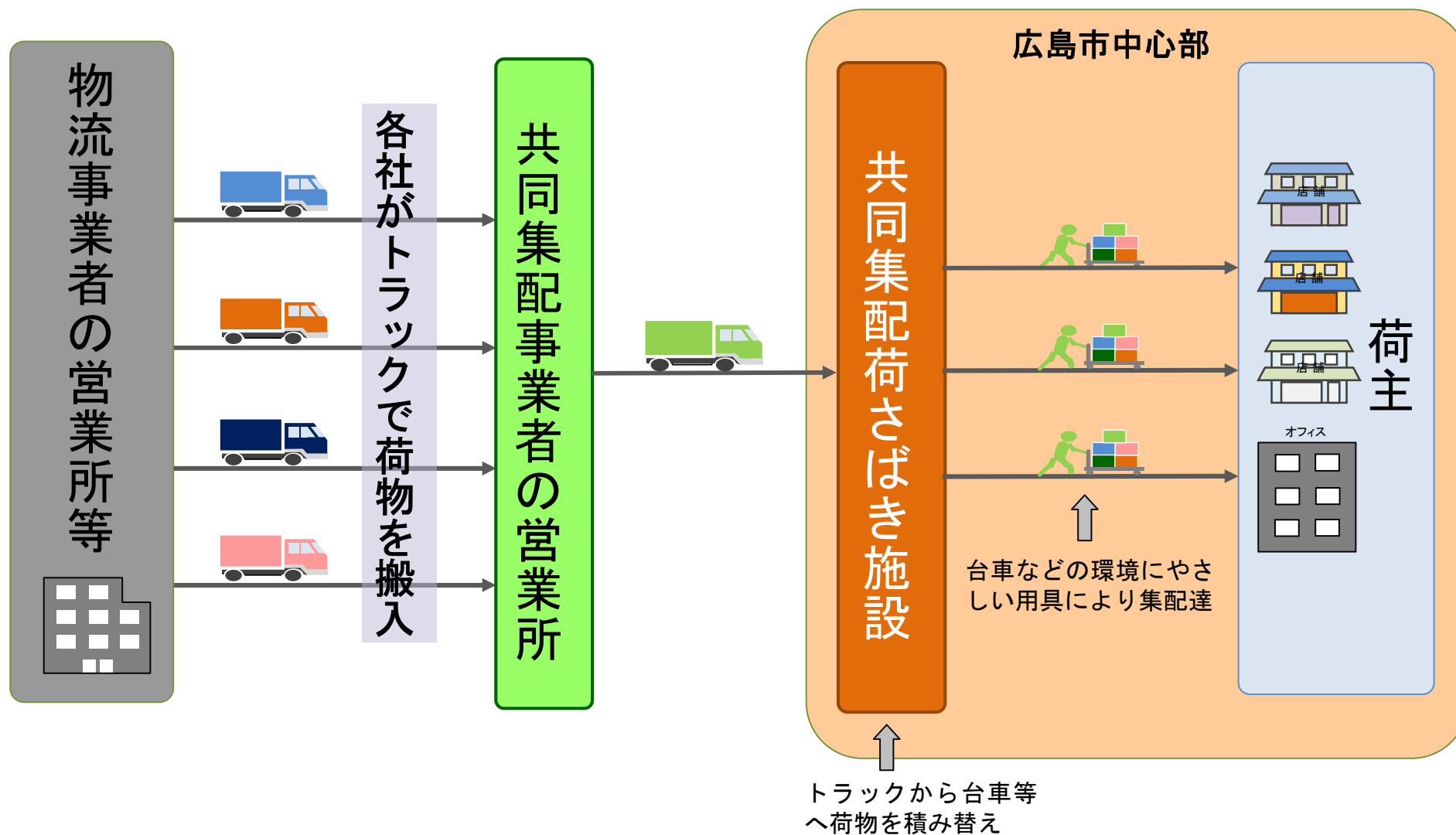
③ 台車による配達



① 台車による集達

集荷

平成23年度の社会実験イメージ



3 おわりに



広島市では、

「交通の現状」「社会経済情勢の変化」「交通実態調査」を踏まえ、
温室効果ガスの低減など交通における課題を整理し、これらに対応していくため、
「広島市総合交通戦略」を昨年7月に策定しました。

今後もこの戦略で掲げている政策理念

「ひと・環境にやさしく、活力ある広島の交通体系」をめざして、
環境にやさしい各種施策を確実に実行していきます。

広島市総合交通戦略の詳細については、広島市のホームページ
(<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/genre/00000000000000/1001000002568/index.html>)をご覧ください。

Thank you!

